



かえるの声

平成25年 7月 10日(水) No. 9

途別小学校の教育目標

あかるい子 (徳)

かしこい子 (知)

たくましい子 (体)

知・徳・体をバランスよく育てよう

学力を高める日々の授業づくり その2

右の写真は、1,2年生の算数の授業風景です。1年生は「ひきざん」、2年生は「長さ」の学習をしています。1年生は先生と一緒に、ブロックを使いながら、何度も繰り返し、ひきざんの仕方を学んでいます。2年生は定規の使い方を習得した後、自分で測りたいものを選び長さを測る学習をしています。ただ測るのではなく、何 cm か予想をたててから測っているため長さの感覚も養われます。具体物を使った学習や算数的活動を取り入れ、楽しみながら定着を図る授業が進められています。



ブロックを使って、納得するまで何回も考えます。

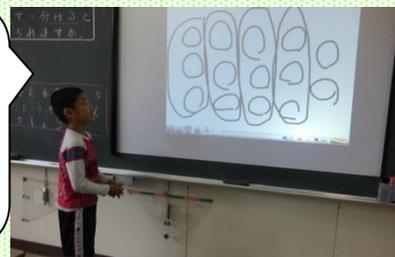
自分の予想通りの長さだったかな？楽しみながら測っています。



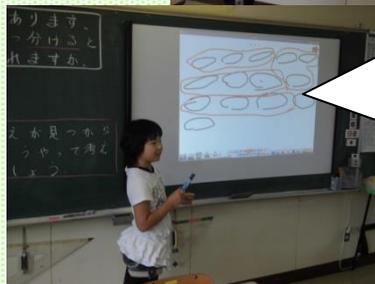
いかに確実な定着を図るかが、学力の向上に強く関与します。授業の終末段階を重視し、授業のまとめや習得をしっかりとさせるための工夫が必要です。写真は3年生の授業です。タブレット型PCを使って漢字の練習をしています。それぞれの子どもに合った速さで問題に取り組むことができ、子どもたちも楽しみながら学習しています。

タブレット型PCを活用した算数の授業です。それぞれの子どもが、指でタブレット型PCの画面に図を描きながら「あまりのあるわり算」について学習しています。図を描いたり、修正したり、色を変えたりすることが簡単にでき、問題の意図や計算とのつながりがどんどん把握されていきます。画面に描き込んだ図の情報が一瞬にして電子黒板に送られ、考え方についての交流が始まります。自力解決場面から交流場面へ移行するときに、時間がかかりがちですが、ロスを無くし、思考や定着の時間を多くするのに大変役立ちます

あっという間にスマートボードへ情報が送られます。



自分の考えた図が大きく映し出されるので説明しやすい。



英語に親しもう！

7月4日(木)は、幕別町教育委員会国際交流員のグリーンハウ・スティーブ先生に外国語活動と国際理解教育の授業を支援していただきました。低学年では、決められた色の物に早くタッチするゲームが楽しい雰囲気の中で行われていました。中学年では好きな果物についての学習、高学年は目隠ししている友達に英語で指示を出すゲーム等が行われていました。子どもたちの将来には外国の方との協働が待っています。世界の共通語である英語にできるだけ多く触れさせることが大切と感じています。



ガラス拭き ありがとうございました

7月5日(金)にPTA母の部の皆さんにご協力いただき、親子ガラス拭きを行いました。今年度は児童数の減少に伴いお母さん方の人数も少なくなり、1人が担当する窓の数が相当多くなりました。大変な作業にもかかわらず、笑顔でテキパキと取り組んでくださる姿に感動をおぼえます。本当にありがとうございました。子どもたちもお母さん方に手伝ってもらいながら、一生懸命作業をしていました。ガラス拭き終了後、図書室で給食の試食をしていただきました。学校の中が明るくなったようで、給食の味もいつもよりおいしく感じました。



フットベースボール大会

7月6日(土)は町の子ども会対抗フットベースボール・ドッジボール大会が札内南小学校グラウンドで行われました。フットベースボールは本校から2チームが出場し、優勝と第3位をいただくことができました。ドッジボールは低学年の子どもたちが参加し、楽しく交流できました。子どもたちの一人一人のがんばりが結果につながり、努力・チームワークなどの大切さを理解する上で大変意義のある時間となりました。保護者の皆様には、暑い中、熱い声援を送り続けていただいたり、荷物の運搬を支援していただいたりと、大変お世話になりました。ありがとうございました。

